

公表：令和5年3月6日

事業所名 児童デイサービス十彩

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・基準を満たしている。	・満足できるまで走れるスペースがあっても良いのではないかとこの点から体育館を利用する回数を増やし、発散できる日を増やす。 ・利用人数が多い場合は狭さを感じる時がある点は外での活動をする児童、室内で活動する児童を分けて活動することで狭さを感じさせないように工夫する。
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・基準を満たしている。	・現場を見る職員が多いほど怪我や事故を防止できるのではないかとこの点から職員間での事故防止の研修を定期的実施し、意識を高めることで改善する。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		・バリアフリー化が必要になった場合に実施する。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			・清掃は毎日実施し、チェック表を付けている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		・会議で議題にし、改善を話し合っている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>				継続した支援を行う。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			必要になった場合に実施する。	実施している。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			毎月内部研修を実施している。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			作成している。	
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			作成している。	
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設けられているか	<input type="radio"/>			作成している。	
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>				

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		・担当職員が行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・レクリエーションカレンダーを毎月発行している。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			・定期的な見直しをしている。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・必要に応じて実施している。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		・次の日の朝礼にて実施している。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				継続した支援を行う。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的な見直しをしている。	従業員と共有し、モニタリングや見直しを入念に行う。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・担当者会議は管理者が行っている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			・関係機関との連携を図れるように連絡を取る。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		・現在医療的ケア児の利用はない	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		・現在医療的ケア児の利用はない	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○			・関係機関との連携を図れるように連絡を取る。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○			・関係機関との連携を図れるように連絡を取る。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・モニタリング実施時期等に連携を図っている。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		・コロナ感染症に配慮しながら今後検討する。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		・コロナ感染症に配慮しながら今後検討する。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				継続した支援を行う。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○			継続した支援を行う。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			・契約時に実施している。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>			・都度更新の際に実施している。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			・必要に応じて実施している。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>			・コロナ感染症に配慮しながら今後検討する。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>				
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>				
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>				
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>				
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>			
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>			
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			年に二回行っている	
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>				服薬していることを知らないこともあるという点から服薬について変更があれば保護者様に確認を取る。
④④		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			共有している	
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			研修を行っている	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>				前例がないため、今後ある場合は保護者に事前に伝えた上で支援を行う	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。